

# としはる通信

2012. 3

No. 40

編集、発行

川村 俊治

〒258-0111

山北町向原

17-10

Tel.75-0928

E-Mail

t-kawamu@mv

d.biglobe.ne.jp



## 健康審査の充実と健康づくり

平成20年から特定健康審査と特定保健指導が義務付けられました。生活習慣病を予防し、医療費の低減を目指す目的です。

山北町では平成24年度に受診率目標65%、5年間で8400万円の経費を見込んでいました。並行して健康づくり事業も実施しています。

**質問** 目標に対し成果は上がっているか。

**答弁** 受診率を上げるために対応策を立てて取り組んできたが、22年度で26.5%、24年度を含めた経費は約3900万円の見込みです。

**質問** 特定保健指導の効果はどうか。

**答弁** メタボリックに特化した健診なので、内脂血症候群に着目すると成果は出ています。

**質問** 今回、国保税を上げるが、健康づくりを実施して医療費低減に結び付けることが重要と考えるがどうか。

**答弁** 健康福祉センターには設備が整っており、いろいろな成果が出ている。今後はさらにステップアップしていきます。

## 一般質問

### 過去の質問に対するその後の

#### 取り組み

#### 少子化対策

厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所が50年後の日本の総人口を、現在の1億2800万人から8600万人まで減少する推計を示しました。人口構成から推計すると山北町は8000人程度になると考えられます。

若年層の晩婚化・未婚化が進んでいるので、平成22年6月に婚活を応援する提案をしました。それに対して「婚活を支援する組織づくりと活動支援に取り組む」との答弁をもらっております。

**質問** その後の取り組みはどうなっているか。

**答弁** 国等の調査資料によると約半数の自治体が、何らかの婚活支援を行っており、少子化対策に効果ありと回答しています。

寒かった冬も彼岸とともにようやく暖かくなってきたようです。さくらはいつもと変わりなく咲くことでしょう。

今年は東日本大震災の復興が本格的に始まる年になります。国民の一人ひとりが、引き続き、自分ができることで協力していくことが大切ではないかと思えます。

さて、3月5日から19日までの15日間、平成24年第1回山北町議会定例会が開催されました。主要議題は平成24年度当初予算の審議でした。

速報としていつものようにお知らせしてまいります。ご一読いただいてご意見などお寄せいただきませうようお願い申し上げます。



川村としはる  
(俊治)

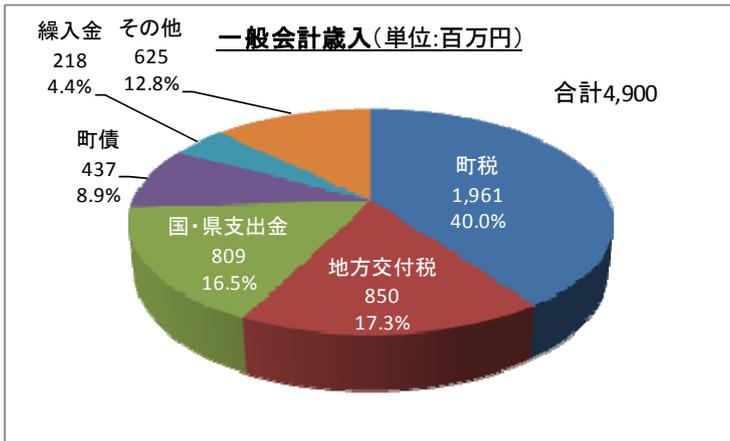
平成24年度予算

平成24年度当初予算は総額83億4262万円で微増です。

一般会計は49億円

○町税は評価替えによる固定資産税が減収ですが、町民税の増加等により前年度比0.7%減となりました。

○自主財源は歳入総額の52%で、地方交付税、国庫支出金などの依存財源は48%です。



○町税、地方交付税、国庫支出金、町債が歳入の四大財源です。主な事業は、①山北駅北側住宅建設推進、②福祉タクシー試行運転、③子宮頸がん、Hib、肺炎球菌ワクチンの予防接種、④放射能測定を実施する環境保全事業、⑤学校統合推進事業、⑥山下テラ

県へ要望書を提出

箱根・南足柄間道路建設促進

箱根町と南足柄市を連絡する道路の研究が、県と関連市町で行なわれています。ルートは箱根町仙石原と南足柄市矢倉沢に通じる林道を利用することが決まり、県で自然環境・林業に対する影響を調査中です。

議会としては、南足柄、箱根、山北、開成、大井、中井、松田の1市6町の議員が任意で参加する「箱根・南足柄間道路建設促進議員連盟」を結成しており、山北町議会は14名全員が参加しています。(会長は南足柄市議会石田議員)平成23年11月21日には各市町の代表が県庁を訪問して、県知事に対し、県道として早期実現するよう要望書を提出しました。山北町からは私川村が出席しました。

10会計からなり、31億7296万円です。国民健康保険は医療費の増加等により、24年度から15%の税率改定が行われます。

この道路が実現すれば箱根から足柄上郡への回遊性が生まれ、丹沢湖や洒水の滝の観光資源を有する山北町にとってはメリットがあると考えます。

今後は、引き続き要望をしていくことと実施時期を明確にし



県の部長に要望書を手渡す石田会長(右)

ていくこと、行政と連携しながら、地元選出の杉本県議会議員とも連携して促進することが実現への近道と考えます。

消防の広域化：現在は足柄地区1市5町で足柄消防組合を設立して災害活動を行っていますが、平成25年3月にはこれを解散し、小田原市に業務委託することになりました。